

愛知県で豚コレラの疑似患畜(国内9例目)を確認!

2月13日、愛知県田原市の養豚農場において、豚コレラの疑似患畜が確認されました。

愛知県で飼養されている豚、いのししでの確認は2例目で、国内では9例目となります。

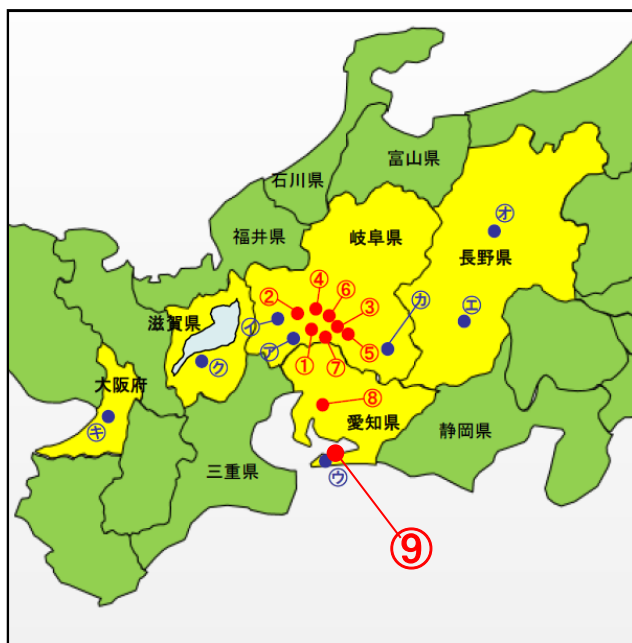
発生概要

◆発生農場

- ・所在地: 愛知県田原市
- ・飼養状況: 繁殖豚130頭、肥育豚1,050頭

◆経緯

- ・当該農場は、愛知県豊田市の発生農場と疫学的な関連があったため豚コレラに感染しているおそれがあるとして移動制限を講じ、監視下におかれていた。
- ・2月12日、飼養豚で死亡等の異常が認められたため、家畜防疫員が立入検査、愛知県の家畜保健衛生所が精密検査を実施。
- ・2月13日、豚コレラの疑似患畜であることが判明。



※①～⑨は、発生農場の関連農場又はと畜場

豚、いのしし飼養者の皆様へ

野生いのししの侵入防止など、本病の発生予防に努めていただきますようお願いいたします。

毎日の健康観察と異常の早期発見・早期通報をお願いいたします。

豚コレラは、豚、いのししの病気であり、人に感染することはありません。
また、感染豚の肉が市場に出回ることはありません。